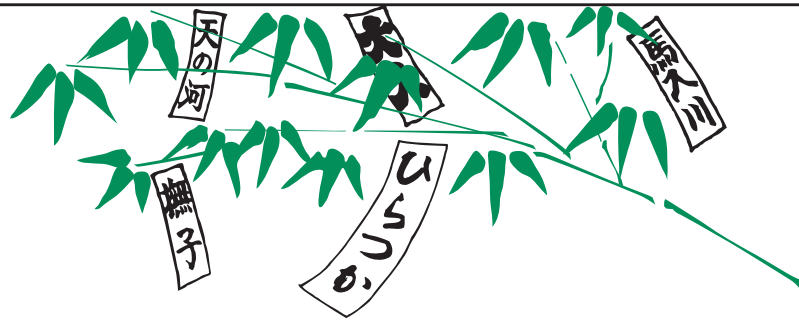




2012～2013年度 国際ロータリーテーマ
Peace through Service
「奉仕を通じて平和を」



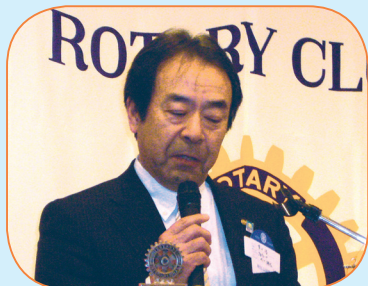
HIRATSUKA R.C. WEEKLY

- 会長 小飯塚立雄 ●副会長 鳥海衡一 ●幹事 清水雅広 ●会報委員長 関口幸恵 (2012～2013年度) E-mail:hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
- 例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 ●会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ●事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
- 四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

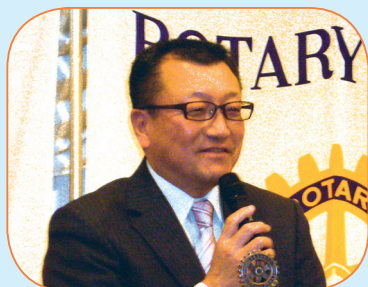
第2878回 2013年1月31日 グランドホテル神奈中 週報第2878

本日の卓話者ご紹介

第2780地区 第8グループ ガバナー補佐
芦川 浩 様 (平塚湘南RC)



2012-13年度 I・M実行委員会
委員長 常盤卓嗣 会員



対する皆様のご協力誠に有難うございます。“奉仕を通じて平和を”のRI今年度テーマの元、第8グループも2013年2月16日(土)にI・Mの開催を予定しております。

日本経済が東日本大震災を越えて、低迷している現状の中、地域社会の活性化が地域経済にもロータリー活動にとっても重要と考えております。

今年度の第8グループのI・Mテーマも前回との継続性の点をふまえ“湘南の魅力、再発見”と決めさせていただきました。

ご講演は株式会社サンルート 代表取締役社長 五十嵐静夫氏、株式会社江ノ島マリンコーポレーション 代表取締役社長 堀 一久氏です。

又、同時にロータリーの認知度の向上の為に、各クラブの活動紹介も予定致しております。内容が充実し、尚かつ楽しいI・Mを目指しておりますので多数の方のご参加を宜しくお願い致します。

講師ご紹介

五十嵐 静 夫 様

1951年1月31日生まれ 61歳 (神奈川県出身)

現 職

株式会社サンルート 代表取締役社長

経 歴

1969年 湘南学園高等学校 卒業

1973年 早稲田大学法学部 卒業

㈱日本交通公社 入社

1983年 経営企画部グループリーダー

1986年 人事部労働課グループリーダー

1993年 ㈱JTB 経営企画部 主査

1995年 同平塚支店 支店長 平塚ロータリー会員

1998年 同川崎支店 支店長 川崎ロータリー会員

卓 話

ご 挨拶

国際ロータリー 第2780地区
第8グループ
ガバナー補佐 芦川 浩

2012～13年 第2780地区、菅原ガバナー年度も折り返し点を迎えました。日頃より、ロータリー活動に

<出席報告>

本 日	1月31日	会員数 62名	対象者 56名	出席者 52(47)名	出席率 85.25%			
前々回	1月17日	会員数 63名	対象者 57名	出席者 41(38)名	出席率 68.33%	MUP 8名	計 49名	修正率 81.67%

2002年 ㈱サンルート 取締役総合企画部長
2004年 ㈱JTB 取締役事業創造部長
2007年 ㈱サンルート 専務取締役
2008年 同代表取締役社長

趣 味

読書、音楽鑑賞、旅行、水泳、ゴルフ、蕎麦打ち



堀 一久 様

1966年4月10日生まれ

現 職

株式会社江ノ島マリンコーポレーション 代表取締役社長
(兼務) 江の島ピーエフアイ株式会社 取締役副社長
(兼務) 株式会社湘南なぎさパーク 取締役

経 歴

1989年 3月 慶應義塾大学経済学部 卒業
4月 住友信託銀行株式会社 入社
2001年 7月 同社 大宮支店 法人営業課長
2002年 4月 同社 退職
株式会社江ノ島水族館 入社
専務取締役就任
2003年 12月 江の島ピーエフアイ株式会社
取締役就任 (兼務)
2004年 2月 株式会社江ノ島水族館 代表取締役社長
4月 株式会社江ノ島水族館より
株式会社江ノ島マリン
コーポレーションへ商号変更

団 体 歴

2004年 5月 湘南藤沢フィルム・コミッション委員会
副会長
社団法人 藤沢市観光協会 理事
2012年 6月 東京ロータリークラブ入会

<メークアップ> 8名

木島俊雄、小林 昭、常盤卓嗣、鳥海衡一、
鈴木條一、杉山善弥、柳川正人、飯塚和夫 会員

<ゲ ス ト> 1名

芦川 浩様 (卓話者・平塚湘南RC)

<ビ ジ タ ー> 1名

高橋烈雄様 (平塚湘南RC)

<本日のスマイル> 17名

<卓話・行事予定>

2月14日(木) → 16日(土) 第8グループIM
2:30 ~ 登録開始
ホテルサンライフガーデン
21日(木) 東海大学工学部土木工学科
教授 山本吉道様
28日(木) 平塚市長 落合克宏様
3月 7日(木) 会員健康診断
14日(木) プログラム委員会

<市内例会変更> *現在ございません。

ロータリーを知ろう

Q 四つのテストとはどのようなものですか、また職業奉仕とはどのような関係にあるのですか？

A (1) 四つのテストは、ロータリアンであるハーバート・テイラーにより創作され、倒産の危機にあった会社を救済する方法として非常に効果的な方法であることが分かり、1943年ロータリーに採用されました。その後、ハーバート・テイラー自身がRI会長年度の1954年にRIに著作権を無償で譲渡しました。

四つのテスト (The Four-Way Test)

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか……………事実をありのままに
2. みんなに公平か……………基準を決めオープンに
3. 好意と友情を深めるか……………信頼関係を築くに
4. みんなのためになるかどうか……………従業員、取引先、顧客に対し

(2) ロータリーの綱領やモットー、道徳律 (職業倫理訓) 等から、職業奉仕のあり方や理念は明示されていたものの、その具体的な実行方法は依然として分かりにくいものでした。

この様なことから、短い職業倫理訓として簡潔かつ的確にまとめられた四つのテストは、極めて実用的な職業奉仕実践の方法として、広く活用され、現在に至っています。

昨今、大企業や老舗企業までもが不祥事により、社会の信頼を失う報道が多く見られます。

この「The Four-Way Test」の基準に照らして、絶えず、自分の行動を確かめ、反省しながら会社の経営を行えば、全社員が自発的に打って一丸となることができると確信し、経営を成功に導いたハーバート・テイラーの精神を、今一度思い起こすことが望まれます。

—地区ホームページより抜粋—